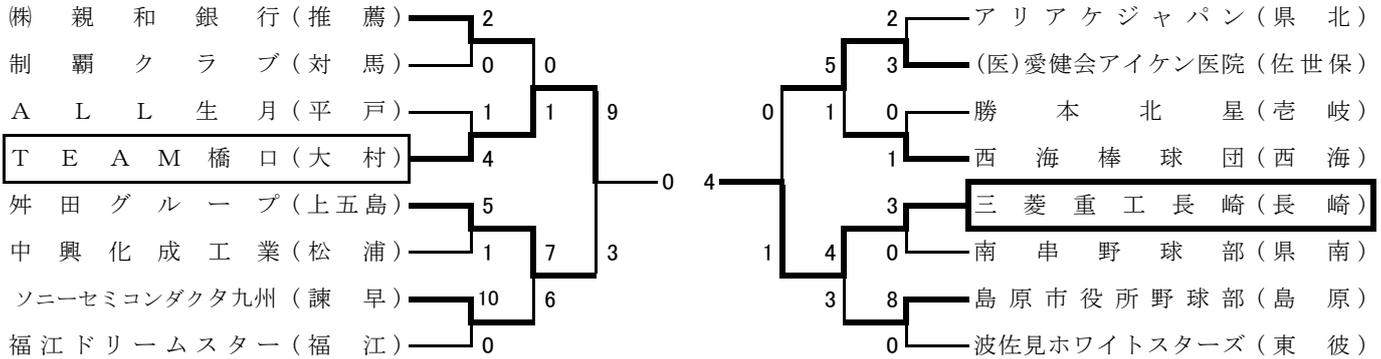


TEAM橋口が二度目の決勝戦で、またも三菱重工に零封

第57回長崎県軟式野球選手権大会

会期：平成19年10月27日(土)～29日(月)

会場：県営ビッグNスタジアム、かきどまり野球場



【一回戦】ビッグN

制覇クラブ	000 000 0	0
(株)親和銀行	101 000 X	2

【制覇クラブ】初出場

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	野田 信哉	55	18	高原 吉弘	19
10	糸瀬 泰基	26	20	縫田 幸広	27
0	三槻 伸也	22	25	野田 幸作	34
2	糸瀬 慎吾	23	28	小宮 隆弘	26
3	日下部 智久	21			
5	原田 浩行	21			
7	国分 敏幸	31			
8	日下部 達也	24			
12	高原 保宏	27			
17	須川 栄作	29			

【親和銀行】11年連続35回目

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	中田 直彦	36	13	桑原 隆史	24
10	下川 大輔	28	1	永里 悠	23
7	原田 和寛	31	3	野村健太郎	23
24	中村 慎吾	31	28	吉田 光太	23
22	沖田喜三郎	31	9	古賀 太一	23
2	平野 晃一	31	21	内山 大輔	22
29	山田 幸一	27	23	鳥越 章弘	22
6	木崎 達也	27			
18	林田 大輔	26			
17	向田 隆	24			

【一回戦】ビッグN

ALL生月	000 000 1	1
TEAM橋口	002 200 X	4

【ALL生月】2年連続10回目

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	丸山 裕樹	37	14	池田 真敏	27
10	森田 大吉	33	17	前田 康太	27
1	近藤 暁	25	18	石屋 広三	31
3	大浦 虎幸	31	20	久家 勇樹	23
5	田中 康一	30	21	伊藤 見智	31
6	田中 球悟	24	22	藤永 雅之	35
7	塚本 康正	31	24	塩屋 孝人	36
8	大崎 慎介	30	25	亀屋 栄充	25
9	石山 公建	29	26	堀山 裕二	25
12	大川 哲史	32	27	前田 啓太	24

【TEAM橋口】2年ぶり5回目

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	橋口 順一	42	24	松本 裕佑	29
10	大島 航	27	20	高瀬 陽介	28
1	大島 義文	42	18	酒井 伸吾	27
29	福田 洋二	42	17	田中 竜夫	27
25	松崎 浩幸	34	22	福井 彰	27
12	岸川 晃洋	33	26	村川 誠一	26
21	清水 誠治	33	8	本村太志郎	25
2	中尾 真仁	33	11	井手 浩司	25
27	高瀬 祐二	32	13	尾崎 祐也	24
19	三根 久幸	29	6	高以良英明	24

【一回戦】ビッグN

舛田グループ	101 001 2	5
中興化成工業	000 000 1	1

【舛田グループ】2年連続7回目

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	浜崎 秀明	38	16	木下 寛輝	25
10	江口 旭	27	14	犬塚竜之介	18
27	堀江 宏喜	23	12	立石 宏樹	35
26	宗 健太郎	21	11	西村 康昭	37
24	石田 善徳	26	8	和田 武也	35
23	平田 勇夫	28	7	富川 拓	21
22	三宅 亮一	32	6	蔭山 喜孝	32
21	湯川 紀之	23	5	山田 明人	33
18	蔭山 淳	27	4	原 信也	25
17	立石 拓也	39	2	大水 翔	23

【中興化成工業】11年ぶり11回目

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	松浦 智士	28	11	渡部 剛士	28
10	加椎 淳平	29	12	野元 太介	27
0	浦上 亮平	20	13	川崎 賢二	22
1	森 寿義	33	14	内田 大樹	26
2	川添 裕生	22	16	小川 繁治	35
3	北川 直樹	29	17	久家 智	34
4	関本 陽一	37	18	長嶋 悌	29
5	山田 智詞	29	20	久保 光弘	30
8	前田 翔平	19	21	松尾 秀貴	31
9	眞田 芳典	23	24	富士 栄輝	29

【一回戦】ビッグN

ソニーセミコンダクタ九州	207 01	10
福江ドリームスター	000 00	0

(5回コールド)

【ソニー九州】3年ぶり14回目

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	戸嶋 謙二	33	14	上野 浩司	22
10	宮崎 義則	28	15	濱口 優也	22
1	江藤 淳	26	16	寺坂 周平	22
2	津田 雅由	18	17	浦川 祥治	18
3	西村 卓也	23	19	森 直樹	26
5	川原 雅敏	29	20	峰 稔章	29
6	佐野 公博	23	22	中尾 洋	25
7	田中 悠介	18	23	松尾 真平	24
8	川下 友久	31	24	吉崎 和宏	31
9	岩田 章吾	26	28	宮崎 勇	20

【福江ドリームスター】2年ぶり2回目

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	寺脇 政善	33	25	平野 浩介	27
10	花浦 勇輝	31	8	首浦 良正	26
6	清川 信幸	31	11	狩浦 政嗣	24
5	永山 卓	31	7	千代田秀和	24
4	平田 久之	30	18	山中 博明	24
24	山内 広	30	20	夏井 恵哉	33
12	柿森 大輔	29	3	山本真一郎	27
1	大町 哲郎	28			
23	岡本 公貴	28			
0	平野 丈宏	28			

【一回戦】かきどまり

アリアケジャパン	000 002	2
(医)愛健会アイケン医院	030 000	3

(6回時間切れ)

【アリアケジャパン】初出場

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	西 雅春	48	12	副島 健太	21
10	池田 克樹	29	8	中本 翔太	21
3	松永 貴士	32	16	久保 智明	20
0	松本 康之	31	1	前田 真次	20
11	酒井 洋輔	31	6	住吉 良	19
7	坂井 俊明	29	5	山邊 祐二	18
4	田中 拓朗	24	14	山下 竜也	18
2	平野 一生	24	19	河内 竜二	22
9	松永 慎太郎	24	17	川原 史也	20
18	末永 駿也	21			

【愛健会アイケン医院】2年ぶり3回目

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	牧瀬 智	37	9	浦 寿夫	22
10	森内 嘉則	29	11	松尾 亮	30
0	牛島 佑樹	22	14	白石 亮介	27
1	浦 貴志	28	16	當間 敦	21
2	高木 英貴	18	17	池田 雄房	22
3	松本 一孝	18	21	池田 直人	27
4	朝山 俊也	23	24	鶴我 公一	22
6	中野 公蔵	37			
7	田中 登志夫	33			
8	江口 慎也	23			

【一回戦】かきどまり

勝 本 北 星	000 000 0	0
西 海 棒 球 団	000 010 X	1

【勝本北星】3年ぶり11回目

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	松本 和也	35	12	品川 誠	29
10	坂本謙太郎	29	13	大久保雄三	23
0	川谷 龍司	23	14	前田 次郎	34
1	大久保智也	22	15	長尾 康隆	29
2	小畑 清文	34	16	上野 裕司	25
3	松尾 五郎	28	18	安永 克治	31
4	永元晃一郎	29	20	岩本 圭介	30
8	篠崎 新吾	25	21	松尾 泰一	22
9	日高 正司	29	22	下條 孝道	26
11	下条 浩人	22	24	中村 純二	29

【西海棒球队】5年ぶり6回目

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	宮崎 和彦	30	9	山崎 伸二	32
10	川崎 博己	23	11	長岡 寛士	20
1	中山 功一	30	13	宮崎 薫	28
2	大久保康弘	23	14	浦崎 裕也	25
3	山下 勝	35	15	永野 翔	19
4	平岩 政嗣	28	19	川本 祐真	20
5	宮口 憲史	27	24	大田 昭浩	40
6	久松 弘毅	23	25	荒木 伸也	23
7	川口 望	30	28	山口 貴宏	20
8	野田祥一郎	20	29	山本 竜也	23

【一回戦】かきどまり

南 串 野 球 部	000 000	0
三 菱 重 工 長 崎	101 010	3

(6回時間切れ)

【南串野球部】2年連続7回目

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	富永 幸一	33	9	井上 清秋	22
10	富永 英志	24	11	増田 順也	41
1	浅野 恭平	19	12	井上 辰也	40
2	末吉孝一郎	22	13	増田 里己	35
3	酒井 真二	33	14	里中 秀喜	20
4	岡本 匡輝	23	15	茂 幸生	18
5	岸上 祐大	23	16	中村 勝	41
6	酒井 亮介	19	17	末吉 竜大	18
7	岡本 大樹	22	18	竹下 晃	22
8	川内 俊祐	22	21	豊島 啓司	40

【三菱重工長崎】9年連続33回目

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	布村 正樹	44	16	守田 和博	27
10	石川 章孝	28	17	永田 勝蔵	27
0	宮本 純	30	18	久家 隆史	19
2	若松 大樹	25	20	島田 嶺	18
3	香田 正宣	32	21	黒川 大地	19
4	平野 靖	25	23	嵩下 絢也	27
5	中村 勉	30	25	佐々木 聡	21
6	久米 聡史	29	26	上田 学	27
11	赤瀬 隆一	23	27	森崎 将斗	18
12	鈴木 亮一	30	28	榎園 将之	19

【一回戦】かきどまり

島原市役所野球部	220 40	8
波佐見ホワイトスターズ	000 00	0

(5回コールド)

【島原市役所野球部】3年ぶり13回目

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	本多 博信	40	19	小川 恒生	20
10	柴田 勝治	32	20	下田 宗慶	31
3	伊藤 慎	24	21	北浦 匠	23
5	堀川 政伸	28	22	北田 将大	22
7	小林 和徳	38	23	杉野喜代志	40
8	中村 亮太	21	24	吉田 史郎	38
9	森本 一広	45	25	村田健太郎	24
11	木下 純平	34	26	上田 耕三	41
14	本多 圭介	23	27	宮崎真之介	24
16	北田 広和	46	6	江口 恭平	24

【波佐見ホワイトスターズ】2年連続4回目

背	氏名	年齢	背	氏名	年齢
30	中村 浩一	38	11	福田 健太	27
10	田崎 由尚	31	12	前川 洋一	46
0	山崎 圭介	33	13	山田圭一郎	34
1	松尾 祐介	28	18	辻 勝也	36
2	広田 和樹	39	20	守田 健一	29
3	福田 隆	29	22	松尾 和也	24
4	川口 崇	31	23	田中 義和	27
5	山口 龍彦	30	24	吉田 伸哉	39
6	中澤 佳彦	41	27	湯口 泰	27
7	松田 雄二	29	29	飯盛 太陽	29

大会第2日は準々決勝と準決勝の計6試合があり、かきどまり野球場での準々決勝でTEAM橋口が親和銀行を1-0で封じると、準決勝でも舩田グループに9-3と快勝し2年ぶり二度目の決勝戦に進出した。

ビッグNの準々決勝第2試合で島原市役所が三菱重工長崎に対して7回終了時で0-0と大健闘。延長8回から無死満塁制となり島原市役所が3点先行したが、その裏の三菱重工は4点を奪ってサヨナラ勝ちした。

【準々決勝】かきどまり

(株)親和銀行	000 000 0	0
T E A M 橋 口	100 000 X	1

【準々決勝】ビッグN

(医)愛健会アイケン医院	210 100 1	5
西 海 棒 球 団	000 010 0	1

【準々決勝】かきどまり

ソニーセミコンダクタ九州	000 000 042	6
舩 田 グ ル ー プ	000 000 043x	7

(延長8、9回は無死満塁制)

【準々決勝】ビッグN

島原市役所野球部	000 000 03	3
三 菱 重 工 長 崎	000 000 04x	4

(延長8回は無死満塁制)

【準決勝】かきどまり

T E A M 橋 口	312 100 2	9
舩 田 グ ル ー プ	000 300 0	3

【準決勝】ビッグN

(医)愛健会アイケン医院	000 000 0	0
三 菱 重 工 長 崎	001 000 X	1

第57回県軟式野球選手権大会最終日は県営ビッグNスタジアムで決勝戦を行ない、三菱重工長崎がTEAM橋

口を下して2年ぶり15回目の優勝を飾った。
(平成19年10月30日付けの長崎新聞より記事と写真は抜粋)

重工長崎2年ぶり15回目のV TEAM橋口に4-0 赤瀬が4安打完封

【決勝戦】 振球犠盗失併残

TEAM橋口	000 000 000	0	1	1	0	2	2	0	4
三菱重工長崎	000 001 03X	4	2	6	1	7	1	1	8

【評】三菱重工が機動力を生かしてTEAM橋口の好投手大島航を攻略し、相手守備の乱れも逃がさずに得点を重ねた。

三菱は五回まで好機をモノにできなかったが、六回二死一三塁に石川の三遊間を破る適時打で先制すると、八回には鈴木への押し出し死球など三四死球に4盗塁を絡めて3点を追加した。先発の赤瀬は伸びのある直球にカーブ、スライダーを織り交ぜながら橋口打線を散發4安打に抑え完封した。

TEAM橋口は、今大会の二回戦で前年度優勝の親和銀行に対して、一昨年の一回戦同様1-0で競り勝つなど快進撃を続けてきたが、決勝では打線が繋がらなかった。何度か得点圏に走者を進めたが決定打が出ず、一昨年と同じく決勝で三菱重工長崎の前に力尽きた。

【橋口】	打安点	【三菱】	打安点
⑧田中	4 1 0	⑧島田	3 0 0
④尾崎	4 0 0	⑨榎園	4 2 0
①大島航	4 1 0	⑥中村	3 1 1
⑥松本	4 0 0	④石川	3 1 1
⑤本村	3 0 0	③香田	4 1 0
⑨岸川	3 0 0	⑦宮本	4 0 0
⑦高瀬陽	2 0 0	7上田	0 0 0
③中尾	3 0 0	⑤平野	2 0 0
②高瀬祐	3 2 0	②鈴木	2 0 1
	30 4 0	①赤瀬	4 0 0
			29 5 3

【表彰選手】

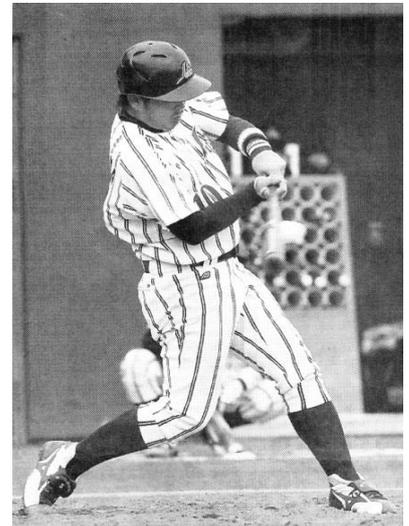
最高殊勲選手賞	石川 章孝 (三菱重工)
優秀選手賞	久米 聡史 (三菱重工)
優秀投手賞	赤瀬 隆一 (三菱重工)
敢闘賞	井手 浩司 (橋口)

主砲とエース活躍

〇…三菱重工長崎が2年ぶりに頂点へ返り咲いた。6月の天皇賜杯県選考会は準々決勝で敗れ、全国切符を逃がした。それだけに「今大会は何としても取る、という意気込みがチームにあった」(布村正樹監督)。力を入れた守備の強化が奏功。加えて各自が役割をしっかりとこなした。最高殊勲選手賞に輝いた4番の石川は「堅守からいい流れを攻撃で生かしたかった」と六回に決勝の先制適時打を放った。優秀投手に選ばれたエース赤瀬は準決勝、決勝に登板。「期待に応えたかった」と2試合を無失点で抑えた。

チームの次の目標は11月の西日本大会(大分県)。布村監督は「いい弾みになった」と手応えをつかんだ様子。石川は「一戦一戦大事に戦い、優勝を目指す」と気を引き締め直した。

最高殊勲選手賞に石川



6回裏三菱重工長崎2死一三塁、4番石川が三遊間を破る適時打を放ち先制



2年ぶり15回目優勝の三菱重工長崎



2年ぶり2回目準優勝のTEAM橋口

平成19年(2007年)は長崎県軟式野球連盟にとって悲しい年となった。昭和61年に渡辺源・初代県連理事長の死去を受けて副理事長だった平井清光が理事長に就任。以来20年以上、県軟式野球の発展に寄与してきたが健康上の理由により、平成19年2月11日に開催した県連評議員総会は病床にあり欠席。この年から県連顧問となり、三代目理事長に事務局長であった福島孝俊が選出。その日から10日後の21日に肝臓ガンにより73歳で死去された。

県連総会に出席し葬儀にも参列された伊藤一長県連会長は、初代の松浦継義県連会長の遺志により平成元年の県連総会で推挙された。当時は県議会議員であったが、3期務めて平成7年5月に長崎市長となった。3期目の任期満了市長選中の平成19年4月17日の午後8時前、市内遊説を終えて長崎駅前の選挙事務所前で暴漢に背後から銃撃され、翌日未明に胸部大動脈損傷により大量失血死した。

名前の一長は、本名が「かずなが」で「いっちょう」は通り名。終戦日直後の8月23日生まれで享年61歳。写真は2月11日に長崎市内で催された県連評議員総会終了後の懇親会でのもの。右から吉野徹(対馬)、伊藤会長、片山惟精(長崎)、松沢繁(長崎)、陶山裕介(島原)、井元章(佐世保)の各県軟式野球連盟役員。



平成19年に開催されたその他の競技会の戦績① (一般のみ)

第62回国体一般B一次選考会 4/14～:長崎

オール江迎(県北)	0
西海棒球隊(西海)	6 6
大村市役所野球部(大村)	8 0
吾妻野球クラブ(県南)	0 2
平戸クラブ(平戸)	3 7
三井楽クラブ(福江)	1 4
福島クラブ(松浦)	4 1
西海クラブ(佐世保)	6 3
制覇クラブ(対馬)	5 7
有明クラブ(島原)	2 10
彼杵スラッガーズ(東彼)	3 5
★棄権★(老岐)	6
小長井クラブ(諫早)	0
舩田グループ(上五島)	3 5
西部ガス長崎(長崎)	1

第62回国体成年県予選 4/14～:諫早

波佐見フェニックス(東彼)	8
大村市役所(大村)	1 8
コーカスクラブ(長崎)	3 0
松浦壮年クラブ(松浦)	5 2
メンフッズ福江(福江)	2 0
佐世保西海クラブ(佐世保)	0 4
美津島ニューベアーズ(対馬)	0 3
轟壮年クラブ(諫早)	7

国体一般A県予選

前年度天皇杯出場のアイケン医院と親和銀行による3戦2勝方式

親和銀行	愛健会アイケン医院
親和銀行	愛健会アイケン医院
親和銀行	愛健会アイケン医院

天皇賜杯第62回県予選 6/23～:佐世保

ソニセミコンダクタ九州(諫早)	9
上対馬メッツ(対馬)	3 0
平戸クラブ(平戸)	4 2
石田ジャガーズ(老岐)	0 1
島原市役所(島原)	4 0
奈良尾クラブ(上五島)	0 1
南有馬クラブ(県南)	1 1
愛健会アイケン医院(佐世保)	5 7
TEAM橋口(大村)	2 0
轟クラブ(諫早)	3 2
巖原マリナーズ(対馬)	0 10
親和銀行(佐世保)	10 7
オール江迎(県北)	6 0
御厨バイスターズ(松浦)	4 2
彼杵スラッガーズ(東彼)	6 0
西海棒球隊(西海)	0 3
三菱重工長崎(長崎)	8 2
三井楽クラブ(福江)	0

国体一般B二次選考会 4/29～:長崎

一次予選の舩田グループと、三菱重工長崎、ソニセミコンダクタ九州の3チームでリーグ戦。

第1試合	三菱重工	7-0	舩田
第2試合	舩田	4-2	ソニー
第3試合	三菱重工	2-0	ソニー

九州ミニ国体

8/17～:大分県

3部門とも敗退

- (A)親和銀行
- (B)三菱重工長崎
- (成)波佐見フェニックス

天皇賜杯第62回全日本 10/12～:大分県

- 【一】 1-0 日立厚木(神奈川)
- 【二】 0-3 SECカーボン(京都)

平成19年に開催されたその他の競技会の戦績② (一般のみ)

第29回西日本1部県予選 3/31～: 県南

轟クラブ(諫早)	6	2
波佐見鴻ノ巣クラブ(東彼)	4	1
吾妻野球クラブ(県南)	—	3
鹿町バンビーズ(県北)	2	12
西九州三菱自販(長崎)	3	2
上対馬クラブ(対馬)	1	6
ニュー・インペリアル・レッズ(大村)	4	2
御厨ベイスターズ(松浦)	1	4
西海クラブ(佐世保)	2	7
A L L 生月(平戸)	—	2
池島(西海).....棄	4	—
上五島クラブ(上五島)	3	—

第29回西日本2部県予選 4/21～: 波佐見

長崎市上下水道局(長崎)	2	—
ナインズ(県北)	1	8
石田ジャガース(老岐)	3	1
波佐見初伏スターズ(東彼)	2	3
不知火クラブ(島原)	—	4
千々石野球クラブ(県南)	5	3
豊玉サンライズ(対馬)	0	8
GOTOメッツ(福江)	0	11
諫早市役所(諫早)	6	3
西海BLOOD(西海)	1	8
ホワイトアパッチ(松浦)	0	1
ブルーエンジェル(大村)	7	7
40'OVERS(佐世保)	—	0

第30回九州選手権予選 4/7～: 佐世保

親和銀行と三菱重工長崎が福岡県での大会に出場。

第11回西日本選手権予選 9/1～: 諫早

三菱重工長崎が優勝

第29回西日本大会1部 5/11～: 愛媛県

【一】 0-3 脇町体協(徳島)

第29回西日本大会2部 6/29～: 福岡県

【一】 10-1 第一稀元素(島根)
【二】 1-6 ネイビーズ(開催地)

第11回西日本選手権 11/9～: 大分県

【一】 6-0 WEST KING(愛媛)
【二】 0-2 博愛病院(大分・前年度優勝)

高松宮賜杯第51回1部 6/9～: 西海

南串野球部(県南)	0	—
西海棒球団(西海)	4	3
福島クラブ(松浦)	3	1
彼杵スラッガーズ(東彼)	3	4
富江クラブ(福江)	1	3
巖原NYビーンズ(対馬)	0	4
長崎県支払基金(長崎)	7	3
舩田グループ(上五島)	0	1
西海クラブ(佐世保)	5	7
TEAM橋口(大村)	7	0
A L L 生月(平戸)	3	—
松石電設クラブ(諫早)	1	2
アリアケジャパン(県北)	—	1

九州ブロック(福岡)で敗退

高松宮賜杯第51回2部 6/2～: 県北

ナインズ(県北)	4	—
松浦クラブ(松浦)	7	5
SAGAWA・SASEBC(東彼)	0	3
峰エンゼルス(対馬)	0	7
大村ベイスターズ(大村)	3	2
アイランド・スターズ(上五島)	0	7
松尾総業野球クラブ(県南)	9	13
おじんクラブ(平戸)	0	2
CROS・OF・HEART(佐世保)	7	1
西海BLOOD(西海)	6	5
YGクラブ(諫早)	8	3
箱崎クラブ(老岐)	5	1
十八銀行(長崎)	4	1
福江クラブ(福江)	2	3
島原市役所野球部(島原)	—	3

九州ブロック(佐賀)で敗退

第59回県民体育大会 11/10～: 長崎

(佐世保)ケンズガレージ	6	—
(東彼杵)彼杵スラッガーズ	2	0
(島原)島原市役所野球部	2	7
(大村)TEAM橋口	6	6
(南松浦)新上五島町	2	2
(対馬)制覇クラブ	1	2
(西海)大島ファイターズ	0	3
(北松浦)オール江迎	7	16
(五島)富江クラブ	2	7
(長崎)西部ガス長崎	3	2
(諫早)松石電設クラブ	1	1
(老岐)箱崎クラブ	0	3
(平戸)A L L 生月	4	0
(雲仙)千々石町クラブ	1	3
(松浦)中興化成工業	2	1
(南島原)松尾総業野球クラブ	—	1

第15回県成年大会 10/13～: 諫早

松浦壮年クラブ(松浦)	0	—
佐世保西海クラブ(佐世保)	2	1
波佐見フェニックス(東彼)	4	8
大村市役所(大村)	0	0
上対馬北斗クラブ(対馬)	7	7
メンフッズ福江(福江)	4	0
コーカスクラブ(長崎)	3	—
ヨシイスポーツクラブ(諫早)	4	0
アンクルボーイズ(老岐)	0	9
小値賀体協壮年(県北)	—	0